東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合管理会議報告情報〈2016年9月28日(水)分〉

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

2016年9月28日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	残留熱除去系ポンプ(C)軸受油面計弁の弁棒付け根部にごく微量の油にじみを確認した。当該部を点検・修理。	
2	4号機	可燃性ガス濃度制御系室の照明用スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
3	h ΤΑΙΣ	取水口除塵装置洗浄ポンプ(B)ストレーナ出口圧力計取付部(屋外)に微量の漏えいを確認した。当該部を点検・修理。	
4		放射性廃棄物処理建屋高電導度廃液系弁室(管理区域)の天井部に漏水痕および近傍配管に腐食を確認した。当該箇所を点検・修理。	